

3. 「赤ちゃんの泣き声」

2005年9月1日 社会福祉法人 江刺保育園

赤ちゃんはお話することができませんが、お母さんや、お父さんの声をしっかりと聴いています。そして、親の気持ちを敏感に理解することができます。でも、赤ちゃんの気持ちを、私たち親は笑顔と泣き声でしか見ることができませんが、毎日、注意深く赤ちゃんの泣き声をきいていると、オムツが汚れている時、お腹がすいているとき、具合が悪い時、それぞれ、みんな泣き方が違うことに気づくと思います。**泣き声はお話のできない赤ちゃんの言葉なのです。**ですから、親である私たちは、心を込めて、その泣き声を聴いてあげましょう。

「赤ちゃんの泣き声をしっかりと聴きましょう」



そして、優しい声で、しっかりと「おむつをかえてあげるからね。」「おっぱいあげるからね。」と答えてあげてください。はじめて赤ちゃんを授かったお母さんは、初めのうちは、どうして泣いているのか分からないかもしれません。でも、お母さんたちは、自然と赤ちゃんの気持ちが分かるようになるのだそうです。

大きな声で元気に泣く、赤ちゃんほど、お母さんを大好きな赤ちゃんなのです。

子どもの食事やおやつ、遊び方、絵本、オムツはずし、など、子どもの成長や子育てに関して困ったとき、相談できる人が近くにいないとき、私たちにお気軽にお電話下さい。事前に連絡下されば、直接お出でいただいてもかまいません。今年から、子どもたちを育てている皆様に、この文書で、お手伝いさせていただきます。この文書は奇数月に新しく発行します。ご意見、ご感想がありましたら下記のところまでお願いします。

江刺保育園では、園庭の開放や行事の参加、日本キリスト教団江刺教会で子育てセミナーなど行っています。参加ご希望の方は下記の江刺保育園にお問い合わせ下さい。

<簡単な手作りおやつ>

手作り「耳かりんとう」

〈材料〉10枚分
小麦粉 50g
黒砂糖 15g

小麦粉 50g
ざらめ糖 15g

揚げ油

〈作り方〉

- ① 小麦粉+黒砂糖、小麦粉+ざらめ糖の生地になん少ずつ水を入れ、耳たぶくらいの固さにする。
- ② 打ち粉をしながら、それぞれの生地を麺棒でのばす。
- ③ 伸ばした生地を重ね、くるくる巻いて包丁で薄く切る。
- ④ 油で揚げる



江刺保育園 栄養士

江刺市男石1丁目3-5

社会福祉法人 江刺保育園 子育て支援事業

電話 0197-35-1522 ファックス 0197-35-1741

Eメール aihoiku@pup.waiwai-net.ne.jp